

# く・ら・そ

# No.6



「く・ら・そ」はこれから北海道で定住先を探す方を応援するニュースレターです。

今号では、〈栗山町への移住について〉〈地域おこし協力隊募集情報〉〈胆振総合振興局の4自治体紹介〉をお届けします。

道内の多くの自治体で、独自の移住・定住者支援をおこなっています。右記QRコードから今回ご紹介しているまちの移住定住情報をご覧ください。



## 栗山町で移住についてお話をうかがいました 栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会

事務局長 高橋 慎さん  
栗山町若者定住推進室長 三浦 匠さん

約200種類以上の農作物を生産するという豊かな農業の町、栗山町。10月15日、定住のみちしるベツアーで訪れた時にうかがったお話から、栗山町の移住に関する情報をお伝えします。

### —栗山町の子育てについて

栗山では、小中学生に対して「ふるさと教育」を行っています。自然豊かなフィールドを活用して、子どもたちのために独自の自然体験教育を行い、環境・福祉・コミュニケーション能力を育む環境をつくっています。大人になって町を離れても、心の中にはいつでも「ふるさと栗山」がある、そのために大人たちが、しっかりここでやってくること、その姿をみせることが大切だと考えています。

### —今の求人は？

この周辺地域の中では介護施設が多いので、そこに携わる仕事、そして工業団地があるため製造業の求人が多いです。

### —新規就農について

栗山町には（一社）栗山町農業振興公社があり、専門的に新規就農への研修やサポートを行っています。この3年間で9家族27名の新規就農者がおり、みなさんががんばって続けており、実績がでてきているところです。研修期間は3年間しっかり行い、そこから独立していくのですが、最初から農地を購入するのは大変なので、高収益な施設園芸（トマトなど）からはじめたり、研修でお世話になった農家さんや離農する方から借りて始める方もいます。

### —地域おこし協力隊について

日本各地から地域おこし協力隊で来てくれる人たちの、情報を発信する力や表現力は私たちにとって新鮮です。それをつぶさないで「なにを言ってもいいよ」というルールを採用しています（笑）。「こうしたらいいよ」と、こちらが思うことを言うのではなく、待って、育てて、一緒になってやる、そばで応援していく、という風にみんなですべていこうと話しています。

## 地域おこし協力隊@胆振総合振興局

▶地域おこし協力隊とは、そもそも…。

総務省が地域活性化の目玉企画として始めた協力隊も、7年が経過し、全国に定着してきました。

この制度は人口減少や高齢化が進む地方において、都市部から人材を受け入れ、仕事をしてもらい、定住・定着をはかるものです。ポイントは、最長3年間は収入が保証（200万円/年）され、住居と仕事も基本的には役場が用意します。3年後は自力でその町に自立・定住することが求められることとなります。

### ▶胆振地方の現在の募集状況

10月24日現在で協力隊を募集しているのは、壮瞥町です。仕事内容は以下の通りで、募集人員は1名です。

壮瞥町 職種 まちおこしに向けた企画提案、情報発信  
年齢制限 25才以上45才まで  
報酬月額 181,800円  
住宅 町で用意（家賃ゼロ、光熱費自己負担）  
車 業務用は町で用意、生活にはマイカー必要

### ▶胆振地方の特徴

地域おこし協力隊の募集は、胆振管内11市町のうち現状では壮瞥町の1自治体ですが、過去1年間では、管内ほぼすべての自治体が募集しています。来年早々、又は新年度にかわる3月～5月に多くの募集が実施されるようです。胆振管内の特徴は、雪が少なく冬が温暖で夏も涼しく、移住先として人気の地域です。

産業は洞爺湖、登別温泉等の観光と苫小牧市の港湾施設、室蘭市の鉄鋼産業、そして温暖な気候から冬季にも営農可能な農業が行われています。

※北海道ふるさと回帰支援センターが運営するポータルサイト「北海道ではたらく！地域おこし協力隊」で情報を発信しています



# くらべてみよう、北海道のまち ～胆振総合振興局～

	市営・町営住宅	公共料金※1	学校数	子育て支援	子ども医療費助成※4	高齢者支援
白老町	入居可能な住宅は、窓口で確認ください。 建設課 0144-82-4215	上水 1,674円 下水 4,341円 国保 75,000～80,000円	小4 中2 高2	保育料のめやす※2 11,500円 産後サポート助成 家庭教育、ファミリーサポートセンター	入院・通院／未就学児 入院のみ／中学生迄	配食サービス 移動事業サービス 電話サービス 緊急通報サービス
厚真町	空室状況に応じて、月に2回、HPで公募	上水 2,100円 下水 3,780円 国保 130,000～135,000円	小2 中2 高1	保育料のめやす※3 12,300円 保育料の2割を「子育て支援厚真金券」に交換	医療費自己負担分をポイント還元 ／高校生迄 子育て支援厚真町金と交換	バス利用補助・長寿祝金 こぶしの湯の入浴券 緊急通報サービス 在宅高齢者介護休養手当 家族介護用品支給 寝具洗濯乾燥サービス
洞爺湖町	定期的に空室情報を、HPで公募	上水 2,214円 下水 3,250円 国保 70,000～75,000円	小3 中3 高1	保育料のめやす※2 11,500円	通院・入院 自己負担分全額 ／中学生迄	給食サービス 緊急通報システム 家族介護用品支給 高齢者入浴助成券 福祉灯油購入助成
安平町	入居可能な住宅について毎月、HPで公募	上水 2,880円 上水 2,340円 下水 3,880円 国保 60,000～65,000円	小4 中2 高1	保育料のめやす※2 8,250円 出生祝い金	初診料除く自己負担分全額／18才迄	長寿祝金 外出支援サービス 介護用品支給 緊急通報システム

※1 北海道HP「北海道内の市町村の財政状況」(平成27年3月31日現在)より。上水は一箇月当り10㎡使用した場合、下水等は一箇月当り20㎡使用した場合、国民健康保険は被保険者一人当たりの平均年額。  
 ※2 例として、市町村税均等割のみの世帯の3歳児の保育にかかる費用を記載しています。参考：札幌市は8,800円  
 ※3 例として、市町村税所得割48,600円未満の世帯の3歳児の保育にかかる費用を記載しています  
 ※4 子ども医療費助成は、子どもの年齢等によって所得制限の有無あり(詳しくは各市町村窓口でご確認ください)

## 白老町 「北海道にある、元気ある」

夏は涼しく冬は暖かい、雪も少なく程良い季節感が生活に潤いと豊かさをもたらします。西に洞爺、登別、東に苫小牧、千歳。札幌までのアクセスも快適です。ポロトの森に代表される白老の自然は、癒しの時間を届けます。ポロト湖のほとりに、時を超えて息づくアイヌ文化を継承する施設があり、白老牛や虎杖浜たらこなど、「食材王国しらおい」は味の宝庫です。

## 厚真町 「厚い真ごころ、田園の町」

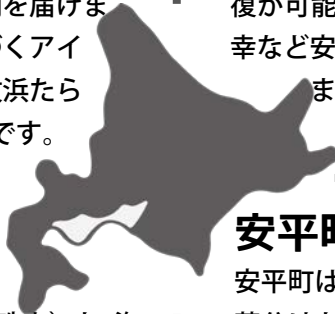
苫小牧市の隣、太平洋に面する農村地帯で、道内でも積雪の少ない比較的温かな気候です。陸、海、空すべての交通アクセスに恵まれ、首都圏とも余裕のある日帰り往復が可能です。農産物はもちろんのこと、海の幸、山の幸など安心・安全な多くの特産物がそろっています。また、町民が安心して健康に暮らせるよう、充実した施設や支援体制が整っています。

## 洞爺湖町 支笏洞爺国立公園に位置

し、東に伊達、壮瞥、西は豊浦、苫小牧、北は留寿都に隣接し、湖(洞爺湖)と山(有珠山)と海(噴火湾)に囲まれた自然豊かな町です。洞爺湖町を中心とする地域は本道においても、もっとも気候温暖な地方で、交通の便もよく観光景観に恵まれていることから、北海道有数の観光地となっています。農業は、その肥沃な大地でセルリー等の陽西類、長芋等の根菜類、水稻、虎豆が生産され、漁業では、ホタテ漁が盛んな地域です。

## 安平町 「町民参画と協働のまちづくり」

安平町は、チーズ専門工場発祥の地で全国的にも酪農の草分けとして知られ、近年は軽種馬の産地としても知られた「早来町」と、アサヒメロンと赤いひまわりのマチ「追分町」が合併して誕生したマチです。町内にはJR石勝線・室蘭線と高速道路が通り、交通アクセスの良さでは道内でも屈指の土地柄です。町内にはゴルフ場、スキー場、パークゴルフ、温泉、キャンプ場、各種スポーツ施設も完備され四季を通じて楽しむこともできます。



発行 特定非営利活動法人 北海道ふるさと回帰支援センター

住所 〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74  
市民活動プラザ星園 405号室

電話 011-211-0261 FAX 011-211-0271

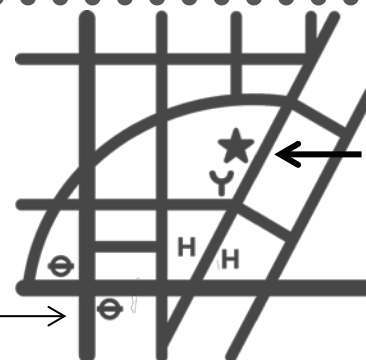
HP <http://www.furusato-kaiki.jp/>

協力 北海道NPO被災者支援ネット

電話 011-552-5900 携帯 080-3230-5900

E-mail [kitanpo@gmail.com](mailto:kitanpo@gmail.com) HP <http://www.npohotweb.com/>

地下鉄南北線中島公園駅  
1・2番出口



市民活動プラザ星園  
(消防署となり)